汎用分光光度分析装置

特定保守管理医療機器

Loopamp®リアルタイム濁度測定装置　LA-320C　＜医療機器＞

Loopamp® Realtime Turbidimeter

LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) method

LA-320C

栄研化学株式会社

遺伝子検査が身近になりました。

ID表示器
装置番号･エラーコードを表示します。

電源スイッチ

ホットボンネット
遮光ボンネット

ラッチ
ボンネット開閉時に押さえます。

ボンネットヒーター
チューブ上面から熱を加え
反応液の蒸散を抑えます。

サンプルホルダー
専用の反応チューブが
8本×4セット装填できます。

専用パソコン

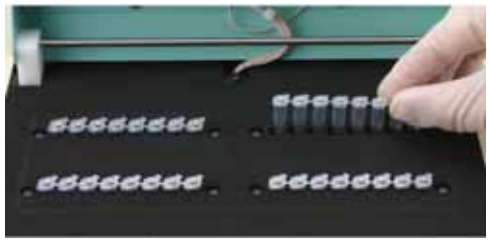
LA-320C　5つの特徴

LAMP法専用の遺伝子増幅・測定装置です。

この装置一台で遺伝子の増幅から検出までを行うことができます。等温（60～65℃）でインキュベートし、遺伝子増幅時の副産物であるピロリン酸マグネシウムの濁度を測定することにより標的遺伝子の有無が判定可能となります。

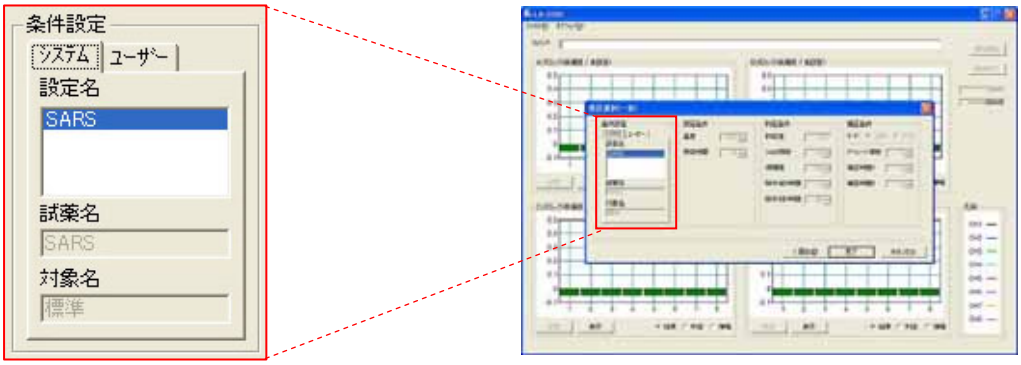
最大32サンプル同時に増幅・測定が可能です。

多数の検体にも対応可能です。専用の反応チューブ（8本連結）が4セット挿入できます。



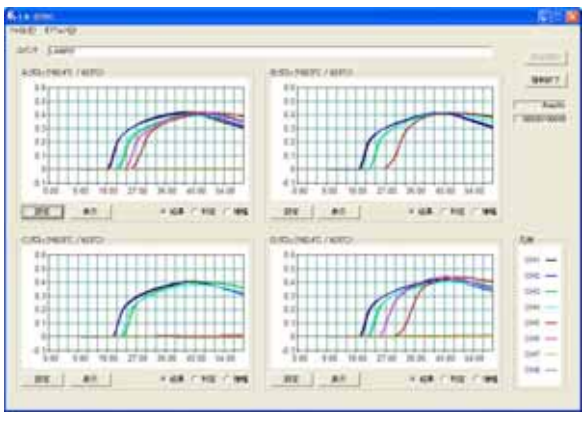
Loopamp試薬キット用の測定条件があらかじめ設定されています。

設定条件のプログラムが登録されています。測定項目を選ぶだけで試薬キットに適した条件が入力され測定可能となります。



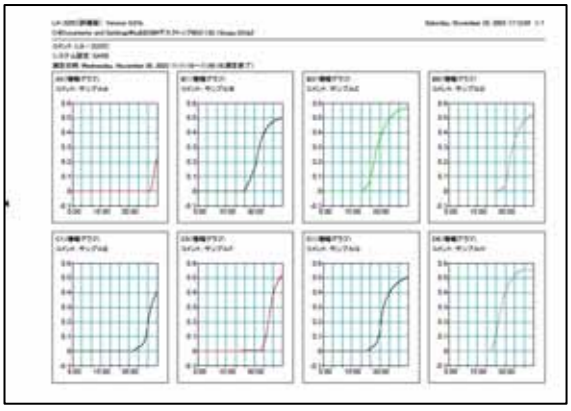
サンプルごとの濁度はリアルタイムに測定され、結果はPCディスプレイにグラフで表示されます。

各サンプルの濁度を6秒ごとに測定します。測定データは専用のＰＣに転送され、増幅の立ち上がりを確認することができます。



測定結果のグラフは印刷が可能です。

測定結果を印刷して保管することができます。指定したサンプルのグラフをコメントと共に印刷できます。



基本仕様

名称	Loopamp® リアルタイム濁度測定装置 LA-320C
測定方式	32チャンネル独立濁度測定
検体架設	最大32検体(8×4ブロック)
反応チューブ	Loopamp® 反応チューブ
反応ブロック	4ブロック独立　アルミブロック
ホットボンネット	4ブロック共通
光源	光量モニター付LED(波長650nm)
検出器	フォトダイオード
制御	ノート型パソコン(USB接続)による制御
OS	Microsoft® Windows®
温度調節範囲	ブロック：55～70℃(酵素失活時65～80℃)
	ホットボンネット：65～90℃
測定間隔	6秒
測定時間	最大3時間
ブロック温調精度	±0.5℃
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	200VA
寸法	W245×D282×H188mm(突起部除く)
重量	約6.5 kg
届出番号	26B3X00001000004

◆MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft corporationの登録商標です。
◆ご使用の際は本装置に添付の「添付文書及び取扱説明書」を必ずご参照ください。
◆なお改良のため仕様・外観については予告なしに変更することがございますので、予めご了承ください。

別売：Loopamp® 反応チューブ（LMP901またはLMP903）
反応チューブは必ず専用のチューブをご使用ください。
指定以外の反応チューブを使用した場合、光透過性の違いにより誤判定を招く可能性があります。

LAMP（Loop-mediated Isothermal Amplification）法
栄研化学が開発した遺伝子増幅法です。一定温度（60～65℃）でインキュベートすることにより、増幅から検出までを1ステップで行うことができます。増幅効率が高く、遺伝子を10^9～10^{10}倍（社内データ）に増幅することができます。高い特異性から、増幅の有無で目的とする遺伝子の有無を判定することができます。
※LAMP法の詳細はEiken GENOME SITE（http://loopamp.eiken.co.jp/）をご参照ください。

Loopamp® （ルーパンプ）はLAMP法製品のブランドネームです。

販売元 栄研化学株式会社
〒113-8408 東京都文京区本郷1丁目33番8号

製造販売元 テラメックス株式会社
〒612-8448 京都市伏見区竹田東小屋ノ内町97

8101 BMK
2006年7月作成